

# 令和6年度まちづくり・魅力向上対策特別委員会県外視察の概要

## 1 参加委員

岸本 淳志（委員長）、井下 泰憲（副委員長）、眞貝 浩司、庄野 昌彦、川真田琢巳

## 2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
9月3日（火）	関西エアポート株式会社（大阪府泉佐野市）
9月4日（水）	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（大阪府大阪市）
	一般財団法人関西観光本部（大阪府大阪市）

## 3 調査目的及び視察概要

### （1）関西エアポート株式会社

#### （調査目的）

2024年9月で開港30周年を迎える関西国際空港は、インバウンド等の「ゲートウェイ空港」として重要な役割を担っており、現在、関西エリアにおける将来の国際線需要の拡大を見据え、2025年春のグランドオープンに向け、整備を進めているところである。

これらを踏まえ、関西のゲートウェイ空港として、地域のインバウンド誘客促進に向けた支援及び新国際線出発エリアについて調査する。

#### （視察概要）

関西国際空港の役割と現状及び地域連携の取組について説明を受け、2023年12月オープンの新国際線出発エリアと2024年9月オープンの新国際線保安検査場を見学した後、意見交換を行いました。



## (2) 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

### (調査目的)

2025年日本国際博覧会協会は、2019年1月、国・地方自治体・経済界の協力のもと設立。2025年日本国際博覧会「大阪・関西万博」の準備及び開催運営を担い、博覧会を成功させることをもって国際連合の掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するとともに、我が国の産業及び文化の発展を目指している。

これらを踏まえ、大阪・関西万博の現状について調査する。

### (視察概要)

2025年日本博覧会（大阪・関西万博）の概要・進捗状況について説明を受けた後、意見交換を行いました。



## (3) 一般財団法人関西観光本部

### (調査目的)

関西観光本部は、関西2府8県を対象エリアとした関西唯一の「広域連携DMO」である。

関西の自治体、経済団体、観光振興団体、観光関連を中心とした民間事業者等が参画し、府県や官民の枠にとらわれない組織として、その自由度と広域性を発揮しながら、関西広域でのインバウンドをはじめとする、観光振興に取り組んでおり、大阪・関西万博を目前に控え、その重要性は増している。

これらを踏まえ、大阪・関西万博を契機とした地方への誘客促進について調査する。

### (視察概要)

大阪・関西万博を契機とした広域観光の取組について説明を受けた後、意見交換を行いました。

